Ver. 1.05

アプリケーションソフト操作説明 Ver.1.05

本書では、MICRO TALK 評価用キットに付属しているアプリケーションソフトウェアの画面や操作方法について説明します。

1 アプリケーションの起動

[スタート]-[プログラム]-[MICRO TALK]-[MICRO TALK]もしくは、アプリケーショ ンをインストールした際にディレクトリで指定したフォルダ内の[MICRO TALK.exe] をWクリックすると、MICRO TALK アプリケーションが起動します。

📽 MICRO Talk Ver1.05	<u>_ 0 ×</u>
テストメッセージ	
メッセージ1 "ひらがなや"かたかなで~" チャイム1 "ビン~"	OPEN
メッセージ2 "ちきゅうから、たいようまでの~" チャイム2 "ポ~ン"	CLOSE
メッセージ3 "かーどばんごうは~" FILE FILE あ込	
メッセージ4 "げんざいの、そうちでんあつわ~" VER	終了
送信データ MSG 発話 中止 記録 再生 ROM1 ▼	
	X
Repeat	
受信データ 速度	

2 アプリケーションパネルの名称一覧



番号	名称	番号	名称
1~4	テストメッセージボタン	15	送信データ入力画面
5, 6	チャイム音テストボタン	16	Repeat チェックボックス
7	テキストファイルの読み込みボタ ン	17	受信データ表示欄
8	MICRO TALK のバージョン情報表示 ボタン	18	STT ボタン
9	MSG ボタン	19	発話速度調整バー
10	発話ボタン	20	COMの選択ボタン
11	中止ボタン	21	OPEN ボタン
12	記録ボタン	22	CLOSE ボタン
13	再生ボタン	23	終了ボタン
14	EEPROM ブロック(ROM1~32)の選 択ボタン		

3 MICRO TALK の通信設定

COM ポートの設定を行います。

COM 欄の▼をクリックし、MICRO TALK が設定されている COM ポートを選択します。

🐂 MICRO Talk Ver1.05			_ 🗆 ×
「テストメッセージ――			COM-
メッセージ1	"ひらがなや"かたかなで~"	チャイム1 "ビン~"	
メッセージ2	"ちきゅうから、たいようまでの~"	チャイム2 "ポーン"	COM4 COM5 COM6
メッセージ3	"かーどばんごうは~"	FILE FILE_読込	
メッセージ4	"げんざいの、そうちでんあつわ~"	VER	終了
- フリーメッセージ			
送信データ	MSG 発話 中止	記録 再生 ROM1 ▼	
			X
☐ Repeat			
受信データ	速度 	/ 100 200 300 [%]	

COM ポートを設定し、OPEN ボタンをクリックすると、MICRO TALK との通信が可能(通信ポートが開かれている状態)になります。

COM ポートの設定が間違っていると、Com Port Error のメッセージが表示されます。



※ COM ポートの確認方法については、インストール手順書を参照してください。

また、通信ポートが開かれていない状態で"記録ボタン""再生ボタン""STTボタン" "VER ボタン""チャイム 1""チャイム 2"のボタンを押すと、実行時エラー'8018'が 発生し、強制的にアプリケーションが終了しますのでご注意ください。



4 基本操作

4.1 受信データのステータスについて

発話中は、受信データ欄に"STT 1"が表示され、赤いランプ点灯します。 発話が終了すると、ランプは消えます。

ランプが赤く点灯している間は、発話速度の変更を行うことはできません。

, MICRO Talk Ver1.0	5		_0
-テストメッセージ			
メッセージ1	"ひらがなや"かたかなで~"	チャイム1 "ピン~"	
メッセージ2	"ちきゅうから、たいようまでの~"		OPEN
	«		CLOSE
メッセージ3	"かーとはんこうは~"		
メッセージ4	"げんざいの、そうちでんあつわ~"	VER	終了
フリーメッセージ―			
送信データ			
MSG70-2	と1まんこうわ、 <num val="0268-1234-5678-9876">で</num>	्व.	<u>_</u>
			-
🗍 Repeat			
受信データ	速度 ———	·····	
stt 1···	<u>б</u> <u></u> <u></u> 50	100 200 300 [%]	

4.2 テストメッセージを発話する

通信ポートが開かれている状態で、メッセージ 1~4 のいずれかのメッセージボタンを選択して、発話ボタンを押します。

※ ランプ点灯中に送信データ欄の内容を変更しても、発話中のデータを変更する ことはできません。変更した内容は、次に発話ボタンを押した時に有効となり ます。

4.3 新規メッセージの作成および発話

新規メッセージの作成を行う場合は、"MSG"ボタンを使用します。 MSGボタンを押すと、送信データ欄に"MSG"の文字が入力されます。 "MSG"の後に、発話させたい文章を入力し、発話ボタンを押します。

"MSG"はキーボードから入力してもかまいません。

発話させたいメッセージが複数ある場合は、改行して文頭に"MSG"をつけ、続けて文章を入力します。

- ※ 1メッセージに入力できる文字数は 512 バイト(ひらがな換算で 256 文字)です。 512 バイトを超えて文字を入力したときは、エラーとなり、発話ボタンを押しても 音声は出ません。
- ※ 区切り記号や句読点の入らない連続した文字列の場合、LSI内部の処理が過大となり、512バイト以内の文字数でもエラーが発生する場合があります。



文字種類	バイト数	文字種類	バイト数
ひらがな1文字	2バイト	アルファベット1文字	1バイト
カタカナ 1 文字	2バイト	数字1文字	1バイト
句読点	2バイト	記号1文字	1バイト

※ アルファベット、数字、記号は半角のみ使用可能です。

4.4 テキストファイルを読み込んで発話させる

FILE ボタンを押して、読み込みたいファイルを選択し、"開く "を押します。 送信データ欄にテキストファイルに入力したデータが表示されたら、発話ボタンを押 します。

ファイルを開く					<u>? ×</u>
ファイルの場所①:	Project1		•	🗧 🗈 💣 🎫	
認識 履歴 デススクトップ マイドギエメント	icon micro_initxt micro_msg_initxt MSG.txt MSG1.txt profile.txt				
र1 2022-9 र1 2022-9 र1 2092-0	」 ファイル名(N): ファイルの種類(T):	micro_msg_ini.txt 「テキスト(*.txt) 「読み取り専用	ファイルとして開く(R)	V	間(の) キャンセル
■. MICRO Tak Ver1.05 デストメッセージ メッセージ1 メッセージ2 パンセージ2 パンセージ3 メッセージ3 パンセージ4	がなや"かたかなで~ ゅうから、たいようまで ・どばんごうは~" 、ざいの、そうちでんあ:	、 の~" >わ~"	チャイム1 チャイム2 FILE VER	"ピン~" "ポ~ン" FILE 読込	COM COM OPEN CLOSE
フリーメッセーシー 送信データ MSG2/5がなや/カ ーじょん XIUMK V/ MSG5きゅうから、J MSGかーとばんご MSG1 かんさいの、す	MSG 発話 かたかなでクニゅーリょく れにコロンが、くれ以所 (* いとうまでの)ましり うわ、くれいM VAL=026 そうち/ でんあつわ、 <n< td=""><td>した/できすとお、 VAL=5 COUNTER= 2、<numk val="1<br">1-1234-5678-9876 UMK VAL=12.409(</numk></td><td>記録 デーサー/おくんせいでン かつメニアクトラレイン かつメニアクトラレイン かつメニアクトラレイン かつメニアクトラレイン たまった。 シです。 SOUNTER=ボルトンです</td><td>再生 ROM1 さいせーできる+アイシー からはつばいされました -。</td><td>▼ </td></n<>	した/できすとお、 VAL=5 COUNTER= 2、 <numk val="1<br">1-1234-5678-9876 UMK VAL=12.409(</numk>	記録 デーサー/おくんせいでン かつメニアクトラレイン かつメニアクトラレイン かつメニアクトラレイン かつメニアクトラレイン たまった。 シです。 SOUNTER=ボルトンです	再生 ROM1 さいせーできる+アイシー からはつばいされました -。	▼
受信データ 受信データ	о <u>s</u> п	速度 50	100 2	00 300 [м

<テキスト例>

ちきゅうから、た'いようまでの/きょ'りわ、<NUMK VAL=149597870 COUNTER= キロ>です。

かーど'ば'んごうわ、<NUM VAL=0268-1234-5678-9876>です。

げ'んざいの、そうち/で'んあつわ、<NUMK VAL=12.409 COUNTER=ボ'ルト>です。

- ※ 改行することにより、メッセージを分けることができます。
- ※ テキストファイルを利用する場合は、文章の頭に"MSG"をつけないで下さい。

4.5 同じ内容のメッセージを繰り返し発話する

同じ内容のメッセージを繰り返し発話させる場合は、Repeat チェックボックスにチェ ックを入れます。

チェックを入れると、送信データ欄内に入力されているメッセージを繰り返し発話し ます。

このチェックボックスは、発話中でも有効に機能します。

繰り返しを無効にするには、再度チェックボックスをクリックしてチェックをはずし ます。

💐 MICRO Talk Ver1.05				_ [] ×
「テストメッセージ――				
メッセージ1	"ひらがなや"かたかなで~"	チャイム1	"ピン~"	OPEN
メッセージ2	"ちきゅうから、たいようまでの~"	チャイム2	"ポーン"	CLOSE
メッセージ3	"かーどばんごうは~"	FILE	FILE_読込	
メッセンージ4	"げんざいの、そうちでんあつわ~"	VER		終了
レー レーンション				
送信データ	MSG 発話 中」	記錄	再生 ROM1 I	
				N
IV Repeat				
		50 100 20)0 300 [%]	

4.6 EEPROM にメッセージを記録、再生する

送信データ欄に入力されたメッセージを外部の EEPROM に記録する場合は、記録ボ タンを押します。

メッセージは、EEPROM ブロック(ROM1~32)の選択ボタンで選択されているブロ ックに記録されます。

記録ボタンを押すと、記録が完了するまでマウスのアイコンが砂時計マークに変わり ます。

記録が完了すると、マウスのアイコンは元に戻ります。

メッセージを再生するには、EEPROM ブロック(ROM1~32)の選択ボタンで、ブ ロックを選択し、再生ボタンを押します。

🐃 MICRO Talk Ver1.05			
_ テストメッセージ			
メッセージ1 "ひらがなや"かたかなで~"	チャイム1	"Ľン~"	OPEN
メッセージ2 "ちきゅうから、たいようまでの)~" チャイム2	"ポーン"	CLOSE
メッセージ3 "かーどばんごうは~"	FILE	FILE_読込	
メッセージ4 "げんざいの、そうちでんあつ?	わ~″ VER	verXX••	終了
- 71- ****			
送信データ MSG 発話 MSGIデんざいの、そうち/でんあつわ、くNU	中止 記録 MK VAL=12.409 COUNTER=ボルト>です	再生 ROM1 ▼ ROM1 ▲ ROM3 ROM3 ROM4 ROM6 ROM6 ROM7 ROM8 ▼	×
☐ Repeat			
受信データ stt 0··· STT	速度	00 300 [%]	

EEPROMには 32 個のブロックがあり、32 種類のメッセージを記録させることが可能です。

1ブロックに記録できるデータは最大 256 バイトです。

ただし、1ブロックにつき1メッセージのため、256バイト以下であっても、1ブロックに複数のメッセージを記録することはできません。

4.7 発話を中止する

発話を中止する時は、中止ボタンを押します。

このボタンは、押された瞬間には機能せず、次のメッセージへ移行する際に有効となります。

このため、リピートがかかっている場合や、発話するメッセージが複数ある場合にの み有効です。

4.8 発話速度を変更する

発話速度を変更するには、発話速度調整バーを使用します。 発話中はスライダーの操作は無効となります。

スライダーは、受信データ欄のランプが消えているときに行って下さい。

- ◎ スライダーの移動
 - ・右へ移動 :速く
 - ・左へ移動 : 遅く

5 その他の操作

5.1 MICRO TALK のステータスを確認する

STT ボタンを押すと、MICRO TALK のステータスを確認することができます。

5.2 プログラムのバージョンを確認する(ATS001)

VER ボタンを押すと、ATS001 のプログラムバージョンを確認することができます。 MICRO TALK について問い合わせをする際に必要になる場合があります。

Ver.1.05

<ご注意>

評価用基板で USB 電源をご利用の場合は、お使いのパソコンによっては「シャー」というノ イズ音が入る場合があります。あらかじめご了承ください。

本書についてのご意見、ご質問などがございましたら、下記宛にご連絡くださいますようお願い致します。

株式会社アクト・ブレイン

act-admin@actbrain.jp

改版履歴

変更日	Ver.	項目	変更内容
07/12/07	1.02	巻末 <ご注意>	ノイズ音に関する説明を追記
08/08/29	1.03	LSI 型式	ARS001AをATS001に変更
			※ ATS001A/001B 共通アプリのため
08/09/18	1.04	巻末 <ご注意>	ノイズ音に関する説明を一部修正
10/05/28	1.05	新規メッセージの作成および	連続した文字列を送信した場合にエラ
		発話	ーとなる可能性を追記